

第25回企画展

女子

宮廷装束の華



②



①

2022.
5.18(水) ~ 7.9(土)

月・火・木～土

10:00 - 16:30

水

13:00 - 16:30

入場
無料

※入館受付は16:00まで

日曜、祝日は休館。但し、6月19日、7月3日は開館 [10:00 - 16:30 (入館受付は16:00まで)]

京都産業大学ギャラリー

京都市下京区中堂寺命婦町1-10
京都産業大学壬生校地むすびわざ館2階

シンポジウム

平成と令和の大礼を振り返る

講師 所 功 氏 (京都産業大学名誉教授・京都宮廷文化研究所特別顧問)
楠本 祐一 氏 (前宮内庁掌典長)

司会 久禮 且雄 氏 (京都産業大学法学部准教授・京都宮廷文化研究所代表理事)

公演

女子宮廷装束 ~十二単の着装実演~

解説 岡本 和彦 氏 (元宮内庁首席主殿長・井筒)

※詳しくは裏面をご確認下さい



③

① 「公家女房 裾帯比礼の物具装束(平安時代)」

② 「女官礼服(奈良時代)」

③ 「公家女房 晴れの装い(平安時代)」

画像提供：京都宮廷文化研究所

主 催：京都産業大学ギャラリー

特別協力：京都宮廷文化研究所，井筒企画

むすんで、うみだす。
京都産業大学

女子宮廷装束の華

宮廷文化は一二〇〇年前から京の宮廷を中心に形成され、時代とともに多彩な展開を遂げてきました。本企画展では京都宮廷文化研究所所蔵資料のうち十二単などの宮廷装束を中心に展示を行います。様々な装束を通して、京で花開いた文化を紹介いたします。

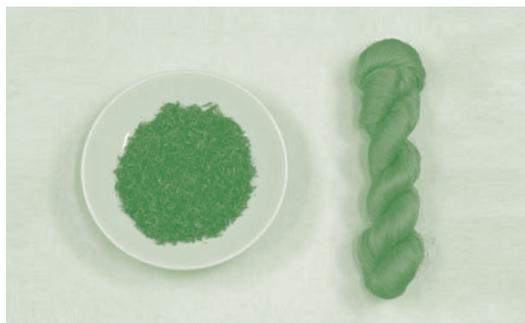
また関連イベントとしてシンポジウム、十二単の着装実演を開催いたします。展覧会を通じて京都の宮廷文化に触れる機会となれば幸いです。



檜扇



平額・釵子



染料 紅花

画像提供：京都宮廷文化研究所

シンポジウム

平成と令和の大礼を振り返る

1 「外部から学んだ大礼」

講師 所 功 氏

(京都産業大学名誉教授・京都宮廷文化研究所特別顧問)

2 「内部から支えた大礼」

講師 楠本 祐一 氏

(前宮内庁掌典長)

3 トークセッション「平成と令和の大礼を振り返る」

登壇 所 功 氏・楠本 祐一 氏

司会 久禮 且雄 氏

(京都産業大学法学部准教授・京都宮廷文化研究所代表理事)

日時 6月19日(日)

12:30 開場 13:00 開演 16:00 終了(予定)

共催：京都産業大学日本文化研究所

公演

女子宮廷装束～十二単の着装実演～

モデルに十二単を着装し、解説いたします。

解説 岡本 和彦 氏 (元宮内庁首席主殿長・井筒)

日時 7月3日(日)

13:00 開場 13:30 開演 15:00 終了(予定)

〈シンポジウム・公演〉

場所 むすびわざ館ホール

定員 90名(事前申込制・先着順)

申し込み先 <https://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/>

入場
無料

※京都産業大学公式ホームページのインターネット申込みフォームよりお申込みください。申込期間にかかわらず、定員に達した時点で受付を終了します。応募の際にご提供いただきました個人情報、イベント以外の目的では使用いたしません。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため客席数が限られております。イベントはオンラインでも配信いたします。(要申込・定員有り) 詳細はHPをご確認ください。

ACCESS 交通案内

- 丹波口(JR) 徒歩 約 7 分
- 大宮(阪急) 徒歩 約 11 分
- 四条大宮(京福) 徒歩 約 11 分

※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

次回予告

京都産業大学ギャラリー開館10周年記念特別展
「上賀茂神社と賀茂競馬」(仮)

2022年10月17日(月)～12月10日(土)[予定]

※新型コロナウイルス感染症拡大状況等により、展覧会及びイベントを中止または延期・変更する場合があります。

